

第四十一回

白謡会・研究会番組(管弦集)

令和元年八月二十四日(土) 午前十時始
於・横浜能楽堂研修舞台(045・263・3050)

連吟

難波 シテ 北島 大靖 ツレ 小林 宏三 ワキ 中山 真秀

地謡・◎越後貫隆、○河野健三、○森 庸一 ほか男性

羽衣 シテ 松嶋 總子

地謡・◎尾崎純子、○三野仁子、○森川洋子 ほか女性

素謡

経正

シテ 大久保 勝子 ワキ 宮内 達雄

地謡・◎北島大靖、○三武孝、○青山圭佑

仕舞

屋島 河野 健三

東 北キリ 姥澤 賢

雨 月前 尾崎 純子

松 虫クセ 小島 洋子

遊行柳キリ 内田 節子

地謡・平戸仁英、三武 孝 青山圭佑、北島大靖、森庸一

連吟

清 経 常深 渡

地謡・姥澤賢、山口健次、森庸一、長谷川次八、小林宏三、宮内達雄ほか

素謡

重衛 糸井多倍子

千手

シテ 齊藤 三紀 ワキ 加藤 千恵子

地頭・◎青山圭佑、○北島大靖、○白水二郎

連吟

小督 シテ 近藤 たね子 ツレ 永野由紀子 ワキ 竹川 綾子

地謡・三野仁子、加藤千恵子、高井倫子、堤美代子、大久保勝子 鈴木幸子ほか

素謡

蝉丸 龍田 啓子

神崎 克子 ワキ 中山 眞秀

地謡・◎三武孝、○舍川重隆、○石井静江

連吟

咸陽宮 シテ 森 庸一 ツレ 小島洋子 ワキ 長谷川次八

地謡・山口健次、越後貫隆、中山眞秀、天野忠雄、常深渡ほか

素謡

子方 鈴木 幸子

ツレ 越後貫隆

昭君 シテ 山口 健次 ワキ 鈴木 紀子

地頭・◎舍川重隆、○大江修一郎、○河野健三

仕舞

雲林院クセ 森川 洋子

梅枝 三野 仁子

籠太鼓 堤 美代子

融 小林 宏三

狸々 龍田 啓子

地謡・平戸仁英、山口健次、姥澤賢、長谷川次八、常深渡

連吟

天鼓 シテ 尾崎 純子 ワキ 内田 洋子

地謡・松嶋總子、龍田啓子、石井静江、糸井多倍子、鈴木紀子、永野由紀子ほか

素 謡

師長 石井 静江
ツレ 長谷川次八

玄 象

シテ 天野 忠雄
ワキ 高井 倫子

地謡・◎大江修一郎、○三武孝、○白水二郎

(終演午後四時半頃)

附祝言

注① 素謡は原則として省略箇所を儲けません

連吟の範囲の範囲

「難波」 〓中入後の待謡以降、最後まで

「羽衣」 〓六丁裏のシテ「少女は・・・より、クセ留まで

「清経」 〓十丁表のシテ「世の中の・・・より、クセ留まで

「小督」 〓二丁裏のシテ「さよりの賤が屋・・・より、五丁の裏の地留まで

「咸陽宮」 〓八丁裏のツレ「さらば秘曲を・・・より、最後まで

「天鼓」 〓ワキの待謡以降、最後まで

注② 昼食は各自で弁当などをご用意下さい。また、飲み物としてペットボトルなどをご持参下さい。

注③ 会費は白謡会既定の役料に懇親会費等を基本会費として加算させて頂きます。各自で当日に

会計幹事(小林様、越後隆様、三野様)にお支払い下さい。

注⑤ 時節柄、軽装でお出かけ下さい。(仕舞は原則として浴衣着用)

注⑥ 会の終了後、「一ノ蔵」で、簡単な暑氣払いの集いを催します。

(07・30版)